

株式会社湯山製作所
新大阪事業所

この企業の製品と繋がる履修科目

【機械系科目】

機械設計



繋がる理由

電子カルテシステムは、情報のデジタル化による管理・活用の即時性が最大の製品メリットになります。データの閲覧や検索などが迅速かつ簡単にできる点、医療情報の共有が瞬時にできる点、電子カルテは紙カルテには比べ圧倒的な優位性を持っています。電子カルテシステムはこの様なデータ一元管理を行うため、ネットワークで構成されたサーバー・クライアント間で行われる情報伝達や情報管理を、どのようにして実現するかを設計する必要があります。機械設計で学ぶ、**機械の構成要素に着目した設計（要素設計）**の基礎知識が役立ちます。

【電気系科目】

電子工学



繋がる理由

電子カルテシステムは、例えば、血球測定器、心電計、分包機といった様々な医療機器と連携できることも大きな特長になります。この様な機器と情報連携するために半導体を使用した回路設計が必要になります。電子工学で学ぶ、**半導体を使用した電子回路設計や、情報伝達を行う通信処理、信号処理**といった基礎知識が役立ちます。

【情報系科目】

プログラミング



繋がる理由

電子カルテシステムは、情報のデジタル化による管理・活用の即時性が最大の製品メリットになります。データの閲覧や検索などが迅速かつ簡単にできる点、医療情報の共有が瞬時にできる点、電子カルテは紙カルテには比べ圧倒的な優位性を持っています。電子カルテシステムはこの様なデータ一元管理を行うため、ネットワークで構成されたサーバー・クライアント間で行われる情報伝達や情報管理を、どのようにしてソフトウェアで実現するかが求められます。プログラミングで学ぶ、**プログラムのモジュール構成やアルゴリズムの設計、その設計に基づきソフトウェア開発をする**基礎知識が役立ちます。

医工学



繋がる理由

電子カルテシステムは、医療現場で働く人へ安全を担保し、製品として適切な効果、支援が得られることを保証した製品設計が求められます。医工学で学ぶ、**医療分野に適用し、医療の発展に貢献する**基礎知識が役立ちます。

制御工学



繋がる理由

電子カルテシステムは、これまで人の手を介して行っていた紙カルテの管理や、保管場所の削減などが大きな利点になる製品です。特に**診療内容に応じて医療費を算出する**業務では、電子カルテにより自動で計算することが出来ます。制御工学で学ぶ、**製品開発要件に応じて最適な自動制御を実現する**基礎知識が役立ちます。

この企業のポイント

- 主力の医療用調剤機器だけでも**年間で1万台に迫る生産及び販売台数**を誇り、一貫した自社開発・生産体制により、業界シェア1位を獲得。
- 分包機は、今では当たり前のように定着している薬を1回分ずつパックする「**一包化**」を実現。

製品はここで使われています！

薬局向けの薬剤の調剤機器を中心に、病院向けの滅菌機器などの開発・製造をおこなう。会社設立当初から、錠剤を主とした**薬剤の分包機**の調剤方式で特許を取得したこともあり、医療機器の分野で今日に至るまで成長を続けている。この他にも、調剤台や病棟機器など、ほぼ100%に近い割合で医療機器の取り扱いが占めており、シェアは極めて高い。近年では、カルテ等の電子化に伴い、同社が開発したソフトウェアとPCのキーボードとタッチパネルとを組み合わせた「Brain Box V2」なる**カルテシステム**や医療業務用のソフトウェア等の開発も進んでいる。